

阿蘇海の水質調査（京都大学清水研究室との共同研究）

機械工学科 嘱託教授 白藤中生

この研究報告は校長命により、天の橋立の水質改善に関して京都大学流域圏総合環境質研究センターと共同調査をしたものです。研究成果については、下記のプロシーディングに発表致しましたので、外部発表の件として以下の報告を参照ください。

なお、これらのデータを基に京都府は田植時に水田から排出される富栄養価の高い余分な溢れ水が阿蘇海に流入するのを防止するために、水田の水はり量の制限活動をH22年より始めました。

A METHOD FOR LAKE WATERSHED MANAGEMENT BY USING THE CONCEPT OF ECOLOGICAL FOOTPRINT

Takuma KOBAYASHI<sup>1</sup>, Yousuke HORIE<sup>1</sup>, Takehiro SUZUKI<sup>1</sup>,  
Nakao SHIRAFUJI<sup>2</sup>, Yoshihisa SHIMIZU<sup>1\*</sup>

- 1) Research Center for Environmental Quality Management, Kyoto University,  
1-2 Yumihama, Otsu, Shiga, 520-0911, Japan
- 2) Maizuru National College of Tec, 234 Shiraya Maizuru, kyoto, 625-8511, Japan

The 19th Joint KAIST-KYOTO-NTU-NUS Symposium on Environmental Engineering.  
June 27-30, 2010 Kyoto, Japan. pp.323-330

